

■西国立駅周辺地域まちづくり構想策定に向けた意見交換会(第2回) 主な意見等の概要および市の意見

意見交換会(第2回)で皆様からいただいたご意見、ご質問の概要および市の意見は以下のとおりです。
 貴重なご意見等ありがとうございます。
 今後、まちづくり構想を策定していく上で、参考とさせていただきます。

- ◆日 時 : 令和2年10月2日(金)PM7:00～8:00、令和2年10月4日(日)AM10:00～11:00
- ◆場 所 : たましんRISURUホール第1会議室
- ◆参加者数 : 27名(10月2日)、24名(10月4日) 合計51名

主な意見・質問の概要	市の意見
【1】まちづくり構想全般について	
まちづくり構想について概ね賛成です。	西国立駅周辺地域のまちづくり構想全般について、多様なご意見等をいただきました。今回お示したまちづくり構想の将来像(案)や「土地利用」、「道路・交通」、「緑・景観」の3つの分野ごとの取組みの方針(案)につきましては、概ね賛成といったご意見が多かったことから、これを基にまちづくり構想の素案を作成していく予定です。 本構想の対象範囲については、分野ごとの課題に応じてエリアを縮小・拡大し検討する必要があることから、「西国立駅周辺地区」から「西国立駅周辺地域」と名称を改め、範囲を明確に限定しないこととしました。 本構想は、アフターコロナも含め、今後の20年、30年先のまちの将来像を考えるものです。南武線の連続立体交差化が想定される中で、市全体の将来の人口減少等も踏まえながら今後のまちづくりについて検討を進めていきたいと考えています。 連続立体交差化計画が具体化する前に構想を策定する理由としては、事業の諸条件が確定していない早い段階において、地域の皆さんとの意見交換により「まちの将来像」を共有し、その過程においてまちづくりへの機運醸成を図るとともに具体的な都市計画の検討につなげていきたいと考えています。 今後、西国立駅周辺では、民間による駅前機能の拡充など、まちの将来像に望ましい土地利用を誘導していきたいと考えていますが、この地域に求められる「にぎわい」については、地域の人々が交流し集い憩えるようなイメージに近いものと捉えています。 構想策定後には、地域の皆様と連携して勉強会やワークショップ等を継続的に開催し、まちづくり構想の具現化に向けた調査・検討を進め、具体的なまちづくりの実現につなげていきたいと考えています。
まちづくり構想の将来像に賛成である。	
人生100年時代を生き抜く町づくりをしてほしい。	
小さな子から年配の方までどの世代にも優しいエリアにしてほしいです。	
少子高齢化のため、スモールな町、駅を中心に衣食住が揃う環境がよい。	
子ども、高齢者の衣食住を充実するための、日常の時間や生活に余裕を持った気持ちになれる場所をつくってほしい。	
生活に根ざした市民の憩いの場にしてほしいです。	
賑わいより、公園など憩える空間を整備してほしい。	
小さい子がいるので、公園があって小さな商店街があって、アーケードもあると天気に関係なく買い物ができる助かります。	
立川駅のような人があふれる商業エリアよりも安心して子育てや生活ができる生活を中心にしたエリアにぜひしてほしいです。	
これからこのエリアに住む人(若い人など)にとっても「住宅地として魅力あるエリア」に映るよう現在の良さを活かしつつ、人もコミュニティも循環する長期的な視点でのまちづくり構想を希望します。	
立川には漫画を楽しめる施設があることや、アニメの舞台にもなっていることから、「アニメ文化」を発信し、世界の方が立川に足を運びたくなるまちづくりが大切だと思います。旧市役所の場所、市民会館、駅周辺に立川でしか売ってないアニメショップやキャラクターをイメージする飲み物や食べ物のお店等があるとよい。	
まちづくりのターゲット(学生、葬儀等)を考えるべきだと思います。	
事業対象となるエリアがよくわからない。具体的な事業エリアはどこか。	
第3中学校南側の立川市と国立市が接する踏切は、まちづくり構想の範囲内であるのか。	
新型コロナウイルスにより企業の経営が成り立たなくなる中では、当然、市の税収も減る。市の財政が困難な状況で、巨大な公共事業が進むのか。	
お寺や駅前の民間店舗の土地が今後どの様になるかもわからず、立川市も人口が減っている中で、どのくらいの事業期間を想定しているのか。立川駅南口の再開発は20〜30年かかっており、そのような期間では事業環境も大きく変わると考えられるが、どのように考えているのか。	
駅周辺は、現状のままで良い。予算のつかい方を考えるべき。	
南武線の立体交差化事業とまちづくり構想は一緒に考えるべきではないか。	
連続立体交差事業の内容はまちづくりへの影響が大きいため、今の段階でまちづくりを検討するのは危険ではないか。	
JRと都が西国立駅をどうするか話し合いが進んでいるのであれば、地下化と高架化の場合の2つの案を出していただきたいです。	
賑わいのあるまちづくりとあるが、羽衣商店街等には説明しているのか。商店街のことを考えれば、駅前に賑いをつくるのはまちづくりではなく、まちこわしだ。	
構想の内容に具体性がない。	
【2】土地利用について	
生活利便施設の誘致については賛成である。他市では22:00まで学習施設が利用可能であり、本地区でも生活利便施設の整備を構想として示して欲しい。	土地利用に関しては、駅周辺への公共施設や民間の商業施設等の新設を望む声が聞かれました。本市の公共施設の多くは老朽化が進んでおり、今後、少子高齢化の進展により社会の担い手が減っていくことが見込まれているため、このまま施設を維持更新していくことが非常に困難です。市はこのような状況に鑑み、安全で持続可能な公共施設を保有し続けるため、公共施設の機能(役割)を重視しながら、今後35年間で床面積を2割減らす方針で再編に取り組んでいるところです。 国有地の活用については、民間による駅前機能の拡充など、まちの将来像に望ましい土地利用の誘導を検討していきますが、必要性又は暫定的な利用等も含め、計画が具体化した段階で国と協議していきたいと考えています。また、連続立体交差化により生み出される新たな空間を活かしたまちづくりを検討していきたいと考えています。
公共施設を設置する予算がないというのは残念である。これから財政のことが、解決するようであれば是非とも図書館・学習館をつくっていただきたい。	
地域としては高齢者の住民も多い。子ども未来センターがあるので高齢者が集まれる施設(福祉会館)の設置を希望します。(お年寄りは入りにくく感じている)	
錦公民館や柴崎公民館などは、利便性が悪いので一部の人が使えていない。教育センターがなくなった今絶対に公共施設(テレワーク対応にも)は駅前の方が良い。	
「市の箱物を減らす」とおっしゃっていました。今の使用回数が少ない箱物を減らし利便性の良いところにコロナ対策も含めて新築した方が良い。	
病院に入院されている人も利用できるような、温浴施設、健康状態に応じた食事を提供してくれるレストラン、病室で過ごす時間が少しでも豊かになるようなものを扱っている雑貨屋さんや花屋さん等、健康等に特徴をもったモールをつくってほしいです。これは、同時に高齢者の方にも快適な施設になると思います。	
土地活用について駅前広場にチャレンジショップの開設をして経済活動につながればと思います。	
商業施設については、作るなら規模の大きなものを誘致して駅直結にする。そうでなければ、立川の駅前と競争できない。(立川市内にそのような総合ショッピングセンターがない)	
国有地の利用はJRに開発してもらえるように誘導・働きかけを行ってほしいです。JRが施設を開発することで、西口を設置し、踏切をギリギリに渡る人等が減り、利便性も向上すると考えます。	
民間をうまく活用してほしい。	
子どもが参加できるイベントができるくらいの広場もあるとよい。	

避難場所を十分考慮した公園・緑地区等にしてほしい。経済優先はもう十分である。	
みのわ通りとやすらぎ通りをつなぎ国有地、市有地、民間店舗跡地、線路までの面的整備で大きく考えた方がよいのでは。	
現在の市が用意している絵では、限定的エリアすぎると思う。10年、20年といっているが国有地の暫定利用も意見を求めるのか。どのような利用を市は考えているのか。だれが利用できるようになるのか。不動産的には駐車場利用がせいぜい良いのではないかと。	
国有地について、国との協議が進んでいるのか。	
【3】道路・交通について	
ふみきりのそばに住んでいます。事故などで踏切が開かないと渋滞で自宅から車も出せず、タクシーも呼べず困ります。立体交差いいですね。	歩道が無い道路や狭い道路等については、道路・交通の方針(案)でも示したとおり、歩行者等の安全性・快適性確保の観点から道路環境の改善を検討していきたいと考えています。 なお、歩行者ネットワークとは、公共施設や医療機関といった各施設と、西国立駅及び周辺地域を結びつける道路において、誰もが安全・快適に通行できるような歩行空間が連続的に整備されていることを想定しています。
朝、通勤・通学で歩行者が多いので、歩道拡幅してほしいです。すでに、国有地は空いている状況なので、土地利用の方向性を検討とは分けて、先に進めてほしいです。	
RISURUホール北側の歩道を国有地までつなげてほしいです。こちらも国有地の土地利用の方向性を決めるのとは別に優先的に進めてほしいです。	
羽衣いちょう通りは歩道が非常に狭く不便。また、東京女子体育大学からみのわ通りに向かう道路は多くの子供たちが通学で使用するにもかかわらず、車通りが多く、歩道も無いため危険。安心、安全のまちづくりの一環として、今後見直しを図っていくべきでは？	
歩行者ネットワークとはどのようなものか	
歩行者ネットワークは歩くだけでなく、楽しんで歩ける工夫が必要(足腰を鍛える)(どこから何km、季節の花を植える(シルバーで維持(雇用))、ここは小さな池、ここは公園などの楽しみをプラス)	
【4】駅前広場について	
駅前広場の位置について、図に示す位置では駅から距離があるのではないかと	駅前広場の位置については、国有地の活用を考慮し、駅西側の駅に近い位置で検討していくこととしておりますが、具体的に決定しているわけではありません。 駅前広場の規模については、今後適切な規模を検討していきますが、国有地を活用する場合、約1ヘクタールある街区のすべてを駅前広場にすることは考えておらず、残った部分には民間による駅前機能の拡充など、まちの将来像に望ましい土地利用の誘導を検討していきたいと考えています。 立川病院には病院利用者のためのバス停やタクシー乗り場はありますが、それとは別に駅利用者のための駅前広場は必要であると考えています。 現状の駅利用者は歩行者が中心ですが、市では今後の少子高齢化社会を見据え、高齢者などの移動制約者にも配慮した駅前広場を適切な規模で整備していくことを考えています。 なお、駅前広場は歩行者に配慮した空間として整備していきたいと考えており、駅前広場に必要となる機能については、皆様のご意見も参考に検討していきたいと考えています。
連立立体交差化事業が高架化または地下化にするか未定の状態で西側に駅前広場を整備すると決めてしまうのは、問題がある。	
駅前広場の配置案では、国有地に便利施設が整備できないのではないかと。	
駅前広場は、立川病院と重複しないでしょうか。	
駅前広場が早めに出来上がることを望みます。	
西国立駅西側の道路に送迎者が止まっていることが多くあるので、国有地にロータリーを優先的に整備してほしいです。	
今後高齢化社会に向けて西武立川駅のようなしっかりした駅前広場を作った方が良くと思います。そして、くるりんバスの走行回数をもっと増やしてほしい。	
構想の内容には概ね賛成であるが、西国立駅は歩行者や自転車の利用が多いため、駅前に車中心の広場整備は違和感がある	
駅前広場は、車を入れるような様式ではなくしてほしい。少し離れたところでバス乗り場、タクシー乗り場を設置したらと思います。	
駅前広場に車等を通すことは、みどり・景観をそこなうのではないかと。	
駅前広場には病院の公園と連続するような緑地を設けてほしい。	
病院に通院する方の利便性を考えて、西国立駅から雨にぬれずに病院の玄関までたどり着けるようなアーケード状の設置の案。病院側の意向は。	
【5】その他	
立体化は、必ずしもすべきではないと思います。矢川駅のように駅の立体化もあるかと。先行で駅を立体化して西改札もあるでは。	西国立駅西側に改札口を望む声が聞かれましたが、新たに改札口を整備する予定はなく、仮に臨時改札口を整備した場合、整備費、維持管理費、人件費等の多額の費用が発生することから、実現は難しいと考えます。市では連続立体交差化計画の早期実現に向けた関係機関への働きかけを行っていきたくと考えています。 また、今回の意見交換会は、鉄道立体化を契機とした市や地域住民が行うまちづくりについての意見交換を目的として開催いたしました。 なお、都市計画道路等とまちづくり構想の関連性ですが、南武線との交差道路が整備されると、当然交通の流れが変わってくるので、本構想については、交差道路が整備された未来を見据え、検討していきたいと考えています。 意見交換会に参加されている方の年代等は把握しておりませんが、幅広い年代の方々の参加が見受けられました。参加者の皆様にはコロナ感染症対策でいろいろとご不便等おかけいただきましたが、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。
JRや東京都との調整は時間がかかるため、暫定的に駅西側に改札設置できないか。	
駅西側に改札口が必要。通勤時限定等の臨時改札でもよい。	
駅西側に改札整備することはすぐできると思い、前回の意見交換会でも提案したが、本日の資料では反映されていない。	
改札を整備できない旨をしっかりと説明した方がよい。	
なぜ南武線立体交差化事業の話ができないのか。	
南武線の立体交差化を想定したまちづくりを検討するといっているのに、連続立体交差化事業について話すと言われるのは違和感がある。	
南武線立体化なくしては進まない課題であると改めて認識させられました。JRの動向ありきですね。	
構想は良いが、一番の問題は鉄道立体化の必要性和考えるが、踏み切りでどのくらい渋滞しているか市は把握しているのか。	
羽衣町では都の都市計画道路が計画されているが、都市計画道路とまちづくり構想は関連しているのか。	
国立駅まですぐです。国立駅を利用することも少なくありません。すぐ中央線に乗れるので便利です。バスの本数や経由地を変えないでほしいです。国立市との連携もありでは。	
RISURUホール東側の公園について病院側の公園と連続性を持たすようフラットにしてほしいです。公園整備の更新時期と合わせて行ってほしいです。	
南口から多摩川への人が観光や散歩したくなる町作り 根川の桜街道を楽しめる	
第1回での意見は良いものが多いと思います。	
新しく住んだ人は、良くも悪くも環境を選んで住んでいるのです。	
意見交換会に出席されている方々の年代等属性の開示を願います。(現在西国立駅周辺を利用されている方、幅広い年代、属性の方の意見等、全ての声とは言わずとも、現段階では大きな偏りなく意見・アイデアが拾えると良いのではと思います)	
中央にマイクより席にマイクを回してほしい。発言しづらいです。	
錦町や羽衣町の小学校で大々的に説明会を開いてほしい。	